

釜利谷の小鳥達

横浜自然観察の森や金沢自然公園では色々な小鳥を見る事が出来ます。この数年、これらの小鳥を観察して来ました。

その結果をもとに、小さな研究ノートを作りました。

山本成三

横浜自然観察の森

横浜市栄区上郷町1562-1

- 釜利谷の野鳥 ……この近くで見られる小鳥達です。これは
- **カワセミ**で、動く宝石とも云われています。



日本の野鳥・・・550種

野鳥によってはオス・メス・雛の羽根の色が異なる

- ルリビタキの3態・・・幼鳥の場合



ルリビタキ3態

ルリビタキのメスの場合



この様に同じ鳥でも幼鳥と成長では、異なる 例えば次の野鳥もそうである

- 観察する時は、別の鳥と間違わないように注意する。
例えばヒタキ類のメスは外観が下図のように似ている。

• ルリビタキ

ジョウビタキ

ノビタキ



私は、森にいる小鳥達に興味があり
普段から関心を持っています。



この観察の森には数百種の野鳥が毎年訪れる。鳥の宝庫である。



野鳥の観察は6年ほど続けていますが毎年微妙に種類が違ふときがあります。年によっても異なります。

ここでは、冬鳥をご紹介します。ジョウビタキのオスです。



毎年11月頃、飛来し翌年3月頃寒い国へ行きます。

ジョウビタキのメスです。

- オスとメスでこんなに違います。



- ヒタキ類のメスは、大体こんな感じで大変可愛い姿です。

その他のヒタキ類

- ジョウビタキの他に、ルリビタキ、ノビタキがいます。



ルリビタキ



ノビタキ

- これはルリビタキのオスです。
- ノビタキがバツタをくわえています。